

学校評価シート（自己評価）

白梅 幼稚園

1、園の教育目標

『めざす園児像 一、仲良くする子 一、元気な子 一、きまりを守る子 一、がんばる子』をもとに、明るくのびのびとした環境の中で、自由に遊べる時間を大切にする。子どもたちと教師が言ったとなって活動し、子どもたち一人ひとりをよく理解して、その子の個性を光り輝かせるように保育をしていく。

- ①心身ともに健康で明るい子ども
- ②あいさつ、返事がしっかりできる子ども
- ③いつも生き生きとした新鮮な気持ちで物事に接し、喜びを感じる子ども
- ④友だちを大切にして、仲良く協力していく子供
- ⑤自分のことは自分でし、最後までやりぬく子ども
- ⑥話を聞く態度がしっかりできる子ども

2、具体的な目標や計画

『めざす園児像』をもとに、幼稚園全体、組織内での改善点、自己への反省点の観点から、子どもたちにとってより良い環境を作っていくためにはどうしたらよいか、全職員で意識をして保育をしていく。

3、評価項目の取組及び達成状況

| 評価項目 | 結果(※) | 結果の理由 |
|------------------------|-------|---|
| 教育目標をもとに全職員が共通理解をしているか | B | 職員全体で目標に向かっておおむね達成できている。行事前などは遊びの時間が減ってしまう時もあったが、全体的には遊べる時間が多く取れた。 |
| 組織運営が円滑に行われているか | B | 会議などでは、少しずつたくさんの意見が出るようになってきた。引き続き、職員間の縦と横の連携を深めてる。 |
| 指導計画・園行事が無理なく行われているか | B | 昨年度の反省が生かされていない部分もあった。少しずつではあるが仕事の能率が良くなっている。 |
| 幼児理解を進めているか | A | 子どもと接する時間を大切にしようと心掛けている。また、子どもの声に耳を傾け心情を理解しようと心掛けている。 |
| 教師としての資質の向上を目指しているか | A | 幼稚園教諭という誇りをもって子供に接している。元気よくあいさつを交わし、活気のある職場づくりをしている。 |
| 保護者との連携は密に行われているか | B | 常に親の気持ちになって対応している。ホームページや手紙、電話などで幼稚園での様子を伝えることで、安心して預けられる環境を目指している。 |
| 安全意識を高め自己なく保育ができているか | B | 担任が園庭に出られない時など、全職員で安全を見ていける体制を整えている。 |

| | | |
|-----------------|---|--|
| | | 遊びのルールを明文化して、園全体で共通理解を図る。 |
| 保健・衛生管理は保たれているか | B | 清潔な環境を保てるよう、清掃を意識して行っている。 |
| 教材教具は充実しているか | B | 教材の整理整頓に気をつけ、常に使いやすいよう、また管理しやすいようにしておくが良い。 |

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

| 結果 | 理由 |
|----|---|
| B | 各項目ともおおむね達成できている。 昨年度 B 評価だった幼児理解の面の評価が A 評価にアップでしたことは、子どもの成長には必要な環境なので、一人一人の職員の意識が高められたことだと思う。 今後は A 評価が増えるようさらなる努力が必要である。 |

○結果(※)について

| | |
|---|--------------------|
| A | 十分達成されている |
| B | 達成されている |
| C | 取り組まれているが、成果が十分でない |
| D | 取組が不十分である |

5、今後取り組むべき課題

| 課題 | 具体的な取り組み方法 |
|------------------|---|
| ゆとりある働き方を目指す | 途中休憩を取り（リフレッシュタイム）、1日を通してゆとりを持った勤務をしてもらう。 |
| 安全意識の向上 | 今後も大きな事故のないよう、全職員で意識を共有していく。 |
| 特別支援教育の充実 | 今年度も特別支援が必要な子が増えるため、園長が中心となって、理解を進めると同時に、個々のカリキュラムを分かりやすいものに作り直し、共通理解が深まるようにしていく。 |
| 昨年度の反省を今年度に生かす努力 | 給食時の流れや、子どもたちの教材教具（はさみの使い方や鉛筆の使用方法など）の見直しを図り、保育の質を高める。 |